

2 津波

地震発生後、津波が押し寄せてくることがあります。海岸で大きな揺れを感じたら、ただちに高台など安全な場所に避難しましょう。津波は速い速度で繰り返し襲ってくる場合があります。第1波が最大とは限りません。警報・注意報が解除されるまでは海岸には近づかないようにしましょう。

津波はどうしておこるのでしょうか？

(札幌管区気象台提供)

●津波とは

海底下の浅いところで大きな地震が起こると、断層運動により海底の地盤が隆起したり沈降したりします。この海底の変形にともなって海水が大規模に上下し、海面の変動が四方八方に広がっていく現象が津波です。

津波は通常の波浪と比べて波長が長くエネルギーが減衰しにくいので、長距離にわたって伝わります。

また、津波は水深が浅くなるほど速度が遅くなるという性質があります。このため、水深が浅くなる陸地付近では後から来る波が次々に追いつき、高さが急激に増していきます。

さらに沿岸の地形や構造物によって波の反射や回折（まわりこみ）が起こるため、局地的に津波の高さが増幅されることもあります。

沿岸に打ち寄せた津波は、湾部などその地形によっては陸上を駆け上がる（遡上する）ことがあります。

津波は海底から海面までのすべての海水が動くことから、陸上を遡上する際も威力があり、遡上しながら建物を破壊したり、船舶や岩などを陸地の奥まで運んだりします。その船舶などがさらに建物を破壊することもあり、いっそう大きな被害となることがあります。

また、津波が河川を遡上することによってその流域に被害をもたらすこともあります。

●津波の速さ

津波の伝わる速さは水深が深いほど速くなります。津波が海岸に近づき浅くなるにつれて速さは遅くなり、後続の波が追いつき重なることにより津波は高くなります。

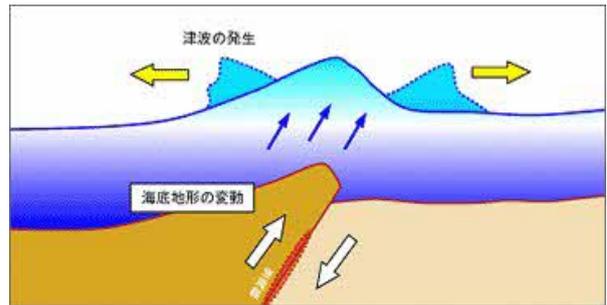
津波への対策

●海の近くにいたら

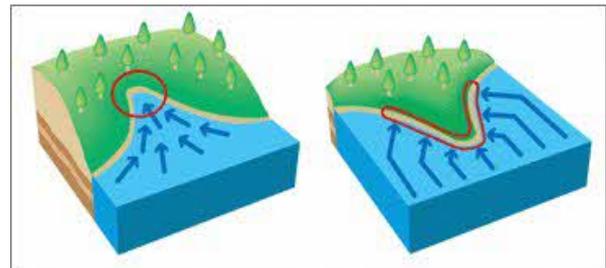
- 海の近くで強い地震を感じたとき、弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海浜から離れ、高台などの安全な場所に避難しましょう。

●正しい情報を

- うわさ話やデマなどに惑わされずにテレビ、ラジオなどから正しい情報入手し、警報・注意報が解除されるまでは海岸には近づかないようにしましょう。



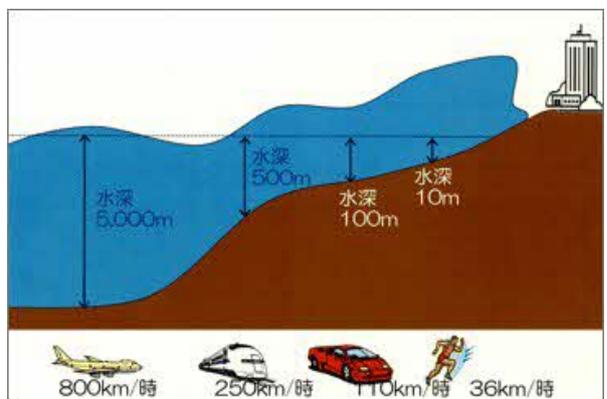
▲地震による海底の地盤変化で津波が発生します。



▲地形によって津波の高さが増幅されることがあります。



▲津波は陸上を駆け上がることがあります。



▲津波の速さ